

# 日本食糧新聞

## 食品関連 展示会情報

### 広告メニューのご案内

2022年1月～3月

## 日本食糧新聞・電子版 食品関連展示会情報

本コンテンツは、食品業界関係者へ各種展示会スケジュールの最新情報を提供させていただくものです。

リアル、オンラインの両方を対象とし、掲載情報は適宜、更新いたします。個別情報から各展示会サイトへのアクセスも可能です。

各展示会の予定は、Googleカレンダーに連動表示でき、個人スケジュール管理にも活用いただけます。

同ページ内にバナー広告枠を設置いたしております。本紙、メール広告等も含む、集客施策メニューのご案内をさせていただきます。

# 日本食糧新聞・電子版 食品関連展示会情報

## ～サービス概要～

### 【ユーザー様向け】

- リアル、オンライン展示会の最新スケジュールが一目で分かる
- スケジュール変更時の情報更新にも対応
- 個別情報から各展示会サイトへのアクセス可能
- Googleカレンダーに連動表示。個人スケジュールにも登録できる

### 【主催者様向け】

- 掲載情報からのリンクによる参加事前登録、申込の誘導
- 同ページ内のバナー広告枠はじめ、本紙、メール広告等で集客支援
- 展示会内容の記事広告、動画制作を応相談
- 展示会企画運営の委託相談受付（リアル・オンライン）



# ご提案メニュー（イメージ）

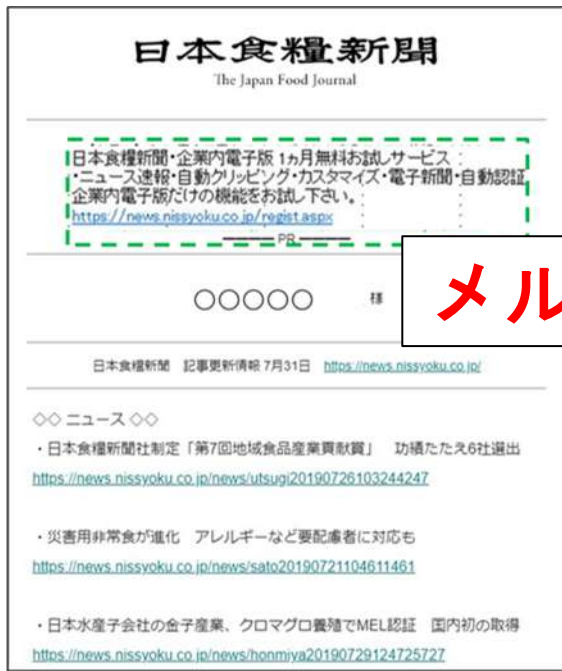
本紙＋食品工場長＋バナー＋メルマガ広告により集客を支援いたします。



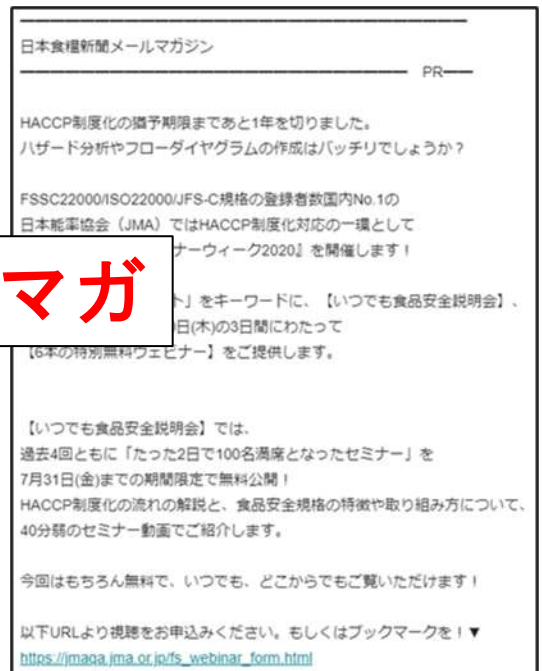
**本紙**



**食品工場長**



**メルマガ**



**バナー**



# 実施例～リードエグジビションジャパン様

「ドリンクジャパン」「フードテックジャパン」ほか  
本紙+雑誌+メルマガ広告による集客広告展開  
2020年10月～11月実施

↓本紙広告 全5段計6回

日本食糧新聞メールマガジン

PR

\*食品ロス\*の軽減を実現！食品ロス対策のヒントが見つかります

>>> 第1回 フードテック ジャパン <<<<  
-食品製造の自動化-省人化のための食糧展-

会期：2020年11月25日(水)～27日(金) 会場：幕張メッセ

★招待券請求(無料) [https://www.foodtechjapan.jp/inv\\_qs111E/](https://www.foodtechjapan.jp/inv_qs111E/)

◆会場内で徹底した【コロナ安全対策】を実施します

本展では、政府・自治体および展示会業界のガイドラインを基に、出展社、来場者の安全を確保し開催いたします。

※詳細 → [https://www.foodtechjapan.jp/doc\\_coronavirus/](https://www.foodtechjapan.jp/doc_coronavirus/)

◆\*食品ロス\*を軽減する出展製品・ソリューションをご紹介します！

※11/4時点。法人参加。部不同。一部無料

◆「HACCP対応温度管理システム「ハザレボ」(ラックシステム)  
冷蔵庫や倉庫など食品保管の温度を自動で記録。現場の負担を軽減します。  
通知で異常を迅速に把握し、食品ロスを低減。

↑1社単独メルマガ広告  
計13回

←雑誌広告4C・1P 1回

# 本紙広告

## 食品関連業界紙最大手（92,500部）の購読者へリーチ



スペース (天地×左右mm)	料金 (+税10%)
全5段 (175×388)	500,000円
5段1/2 (175×192)	250,000円
3段1/2 (103×192)	150,000円

### 入稿のご案内

形式：Illustrator EPS  
(AI形式の場合は画像をすべて埋め込む)  
出力見本：要添付 (PDF)  
フォント：要アウトライン化  
画像解像度：グレースケール・CMYK=350dpi

入稿×切：掲載5営業日前

## 食品工場などの購読者へのダイレクトリーチ・出展社紹介特集も展開

食品向け  
ロボット・IoT・AIなど400社出展

第1回 **フードテックジャパン**

食品製造の自動化・省人化のための商談展

会期: 2020年11月25日(水)~27日(金) 会場: 幕張メッセ  
主催: リード エグジビション ジャパン株式会社 同時開催: 第5回ドリンクジャパン

**食品メーカーの生産革新のキーパーソンが登場!**

(講師 一覧紹介)

講師 代表取締役 佐藤 昌彦	(講師) 取締役 執行役員 生産課長 伊藤 賢	講師 (株) スターフーズ(株) 取締役 佐藤 誠	キユーピー(株) 生産部長 藤本 隆	(株) ニチレイ(株) 取締役 佐藤 誠	アール(株) 取締役 佐藤 誠
講師 代表取締役 佐藤 昌彦	イト丹(株) 代表取締役 佐藤 昌彦	講師 代表取締役 佐藤 昌彦	五洋食品(株) 代表取締役 佐藤 昌彦	講師 代表取締役 佐藤 昌彦	HACCP協議会 代表取締役 佐藤 昌彦

セミナー詳細は **フードテックジャパン** 検索

オンラインでも来場・商談  
オンライン商談・商談サービス  
オフィスで商談したい場合は、オンライン上でも商談可能に検索可能

4色1頁

4色1/2頁

第4回 販促ブック

出展社紹介特集も随時掲載

出展社特集も随時掲載

スペース (天地×左右mm)	料金 (+税10%)
4色1頁 (天地280×左右210mm)	350,000円
4色1/2頁 (天地116×左右176mm)	180,000円
4色1/4頁 (天地116×左右84mm)	90,000円

※主な見どころなど紹介記事をサービス

入稿のご案内

形式: Illustrator EPS  
(AI形式の場合は画像をすべて埋め込む)  
出力見本: 要添付 (PDF)  
フォント: 要アウトライン化  
画像解像度: グレースケール・CMYK=350dpi

入稿×切: 掲載号前月7日

**国際粉体工業展 東京2020**

2020年11月18日(水)→20日(金) 9:30-17:00 会場: 東京ビッグサイト 南ホール

来場前登録実施中!  
入場料1,000円が無料

新型コロナウイルス感染症対策について

- 37.5度の熱検出、検出された場合は検出場所から退避していただきます。
- 会場内には、アルコール消毒液が設置されています。
- 来場者には、マスクの着用を推奨いたします。
- 来場者には、体温検出機を設置し、検出された場合は検出場所から退避していただきます。
- 来場者には、体温検出機を設置し、検出された場合は検出場所から退避していただきます。
- 来場者には、体温検出機を設置し、検出された場合は検出場所から退避していただきます。
- 来場者には、体温検出機を設置し、検出された場合は検出場所から退避していただきます。

「粉」に関する併催企画を多数開催!

■来場前登録・併催企画の詳細情報はこちら

www.powtex.com/tokyo/





# 電子版バナー広告

各展示会サイトへの送客により参加申込を促進！

メニュー	料金 (+税10%)
1ヶ月掲載/ 10万imp想定	200,000円
2週間掲載/ 5万imp想定	100,000円

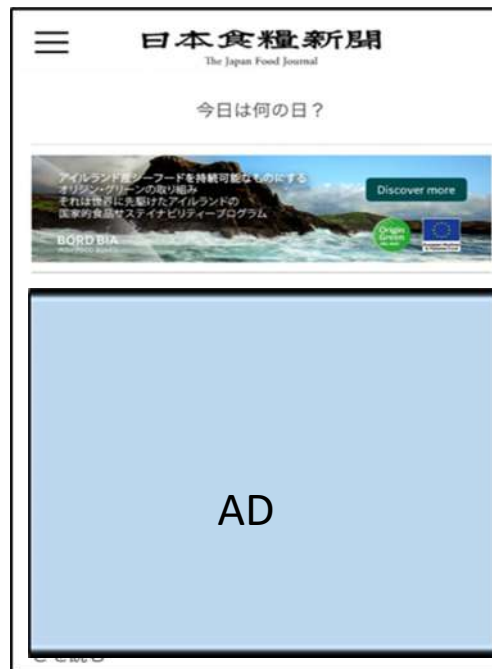
## 入稿のご案内

- ・原稿サイズ：  
300×250
- ・データ形式：  
GIF、JPG  
150KB以内

入稿〆切：  
掲載3営業日前



↑PC版



↑スマホ版



↑企画ページ内

# タイアップ記事広告/動画広告

## ▽展示会内容紹介記事広告

当社制作の記事広告で貴社展示会、同時開催セミナーの内容を広く訴求します。

料金等	
想定表示回数（月間）	10,000回
掲載料（+税10%）	400,000円～

※制作費込。取材交通費は別途

## FABEX関西2020特集

総合 2020.11.11



日本食糧新聞社は、関西唯一で最大の業務用食品・食材・機器・容器の総合見本市「FABEX関西2020」を10月28～30の3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪1、2号館で開催。新型コロナウイルス感染拡大後の主要な食品展示会とあって、新機軸の商材や情報を求め2万4023人が来場した。「第8回ファベックス関西2020」「第8回関西デザート・スイーツ&ベーカリー展」（主催=協同組合全日本洋菓子工業会、共催=全国和菓子協会）、「第4回地域食品ブランドフェア」

「第3回カフェ&ドリンクショー関西2020」の4展は314社が431小間の規模で展開し、多彩な提案を行った。出展社は売上げ増と販路回復を目指し、来場バイヤーはウィズコロナ時代の新たな取組みを

## ▽広告記事連動プロモーション動画

広告記事と連動したプロモーション動画の企画・制作を行います。SNSなどでの拡散も行い、リーチを広げます。

料金等	
想定再生回数	5,000回～
掲載料（+税10%）	600,000円～

※制作費込。取材交通費は別途

## Hard&Soft新春特集:2018年ロボット化元年 “生産性革命”目指す

掲載:産経 2018.01.26 11651号 11面

電子新聞で見る ツイート



サンドイッチの移送を行う安川電機のハンドリングロボット

少子高齢化などで人手不足が顕在化している状況で、食品業界でも省人化や省力化、自動化の担い手として「産業用ロボット」が注目される。食品工場、物流センター、店舗でも、ハンドリングロボットや協働ロボットの導入が期待される。政府が「サービス」分野で、2020年を目標としている。経済産業省が「コネクテッド・インダストリー」の実現を目指す。ロボットメーカーは、食品業界に積極的に応用し、食品業界

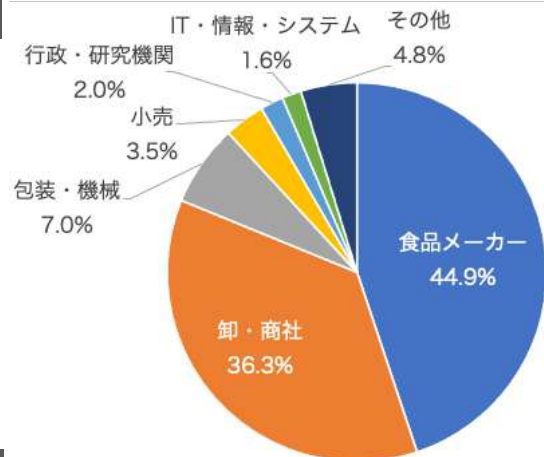


カンタンハンド・ラクラクハンド・ハンディハンド  
アイコシアメックス株式会社

ラクラクハンド  
RakuRaku Hand

# 電子版ユーザー属性

## 業種

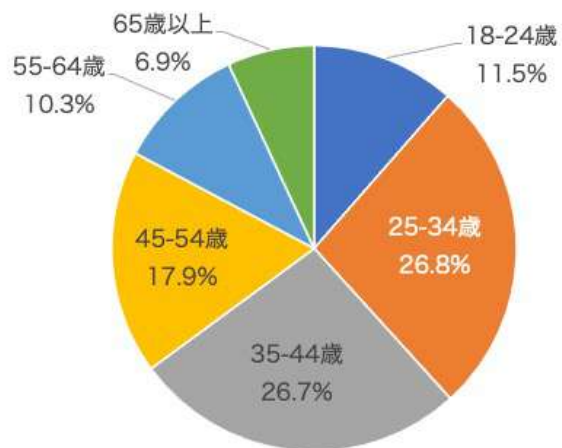


## 性別

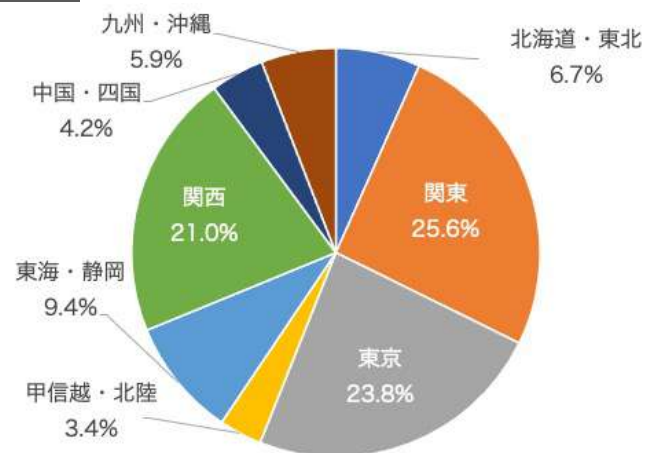
※自社調べ (2021年1-6月データ)



## 年代



## 地域



## お問い合わせ

本広告メニューに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

日本食糧新聞社

営業本部デジタル営業企画部

担当： 塚越、大滝

メール： [online\\_seminar@nissyoku.co.jp](mailto:online_seminar@nissyoku.co.jp)